

wrappon

## 自動ラップ式トイレ、 災害用トイレの新しい形。 「ラップポン・トレッカー」。



**推奨** 消防防災力向上機器等推奨証



### 1 本体を組み立てる

本体底部のふたを開け、脚を組み立て、コンセントを差しします。上ふたを開け、専用フィルムをセットします。



### 2 電源を入れ、 凝固剤を入れる

側面の作動スイッチを押すと自動でラップ。完全密封で臭いが漏れません。特殊フィルムは自動的に供給されるため、常に使用面は清潔な状態です。

## ラップポン の使い方



### 4 可燃ゴミとして処理

ラップされた排泄物は、可燃ゴミとして処理できます。\* 特殊フィルムは、焼却しても有毒なガスを発生しません。  
※自治体の判断によって処理方法が異なる場合がありますので、各自治体の指導に従い処理してください。



### 3 使用後、 作動スイッチを押す

専用凝固剤「カタメルサー」をスコップ1杯分投入します。「カタメルサー」を使用すると、紙オムツと同様の可燃ゴミとして処理が可能です。

### 特長

特長

#### 1 「水を使わない」「臭わない」「お手入れ簡単」

日本セイフティー独自の自動ラップ機構で排泄物をフィルムに1回ごとに完全密封。水を使いません。また、使用後新しいフィルムが自動供給されますので清潔でお手入れも簡単です。



特長

#### 2 特殊フィルムと凝固剤で可燃ゴミとして処理可能

5層構造の特殊フィルムは、臭いを完全にシャットアウト。焼却しても有害なガスが出ません。また、凝固剤は、「おから」が主原料なので紙オムツなどと同じ可燃ゴミとして処理可能です。  
注)自治体の判断によって処理方法が異なる場合がありますので、各自治体の指導に従い処理してください。



特長

#### 3 軽量・コンパクト設計で持ち運びも簡単

本体はアルミニウム合金製。軽量なので持ち運びも容易です。また、コンパクトに収納でき、4段まで積み重ね可能。場所をとらずに保管することができます。



### オプション

介護保険  
対象商品にも  
なっています



ポータブルトイレ用フレーム  
「ラク・アーム」TAISコード：00942-000004  
災害時でもトイレの使用をやさしくサポートします。

工具なしで  
簡単に組み  
立てられます



屋内型ダンボールハウス「ダンビー」  
オフィスや避難所で簡易的にトイレ  
個室として使用できます。



#### 専用消耗品「ラップポンセット」

・専用凝固剤カタメルサー  
・フィルムロール  
・ウェットティッシュ ※約50回相当分

### 導入事例

## 八十二銀行

### 経験から判った、災害用トイレの必要性

2006年7月に日本列島を縦断的に襲った記録的豪雨（七月豪雨）は長野県岡谷市内にも壊滅的な水害をもたらし、八十二銀行諏訪南支店は、まさに陸の孤島と化し、営業休止を余儀なくされた。当時を同銀行総務部グループ長 黒岩恵一郎氏は振り返る。

「一番困ったのが、はっきり言うとトイレなんですよね。下水が流れないので、水を流せない。したがってトイレで用がたせない。我慢にも限界がありました。もちろん個室などでプライバシーなどが守られることが望ましいのですが、最低、目隠し。もっと言えばしっかりと囲ったものがあるといい。仮に段ボールと言えども、囲われた箱があるということに安心感を覚えます。」同時にダンビーの導入にも至った。



2006年7月豪雨による水害の様子



### 八十二銀行

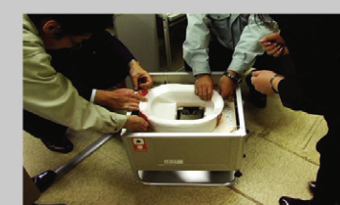
総務部 グループ長 黒岩 恵一郎 様

## 国上市役所

### 要配慮者に負担をかけずに使用が可能

「災害用としてマンホールトイレは備蓄していますが、阪神淡路大震災の時に汚物が便器に山盛りになっていたと言う事を聞きました。それではトイレから足が遠のくので、やはり清潔に使える事を第一に考えていきたいです」(黒澤様)。ラップポン・トレッカーは特殊フィルムで一回毎に完全密封の袋にしますので、ニオイも防げます。「簡単かつ清潔に処理が出来るトイレであれば高齢者の方も嫌がらずに使って頂けると幸いです」と黒澤様は話します。

国上市では、災害時の要配慮者対策として、避難支援プランを今後確立していく予定です。



ラップポンの使い方講習会の様子



### 国上市役所

総務部 防災課  
防災・消防担当 主任 黒澤 重徳 様

お問い合わせ

0120-208-718 <http://www.wrappon.com>

E-mail: [kaigo@nihonsafety.com](mailto:kaigo@nihonsafety.com)

ラップポン

検索

資料ご希望の方は、フリーダイヤル・メール・ホームページからお気軽にどうぞ

日本セイフティー株式会社 ラップポン事業部 〒112-0002 東京都文京区小石川1-3-11